

知ろう！
かたろう！

玉名
らしい

景観づくり交流会

2022年6月26日(日)

景観バスツアー



6月26日(日)に開催した第2回玉名らしい景観づくり交流会は、「景観バスツアー」として、景観形成推進地区を目指している伊倉地区と大浜地区をまち歩きし、参加者がペア(年齢も所属も違う人同士)になって、それぞれの地区の「O」(いいね!と思うところ)と「X」(残念!と思うところ)を探しました。最後は、旧廻船問屋をリノベーションしたカフェ「久吉丸」でみんなの「O」と「X」を出し合いました。



伊倉地区の「O」と「X」

「O」

- ・官公庁の建物を街並みに適した景観男デザインにしている。
- ・昔の名残が残る商店がノスタルジックで素敵だと思った。
- ・歴史を感じる建物と子供たちが描いた絵が温かさを感じていいな。
- ・商店街の一本南の道。落ち着いた緑の多い散歩道
- ・ぱっと見、目立つものがあるわけではないけれど、次々に語れる人がいることは素晴らしい! 景観に反映されたらいいですね。

「X」

- ・伝統的な建物を商売上、洋風に見せるためパラペットで隠している。
- ・案内文があればいいな。
- ・(壊れたブロック) 歩く人に危ない。個人の建物ですが...
- ・物や雑草が放置されていて残念。

ワクワクしながら
バス移動



みんなでワークショップ



大浜地区の「O」と「X」

「O」

- ・外壁(なまこ壁)がステキ。中もきれいになるといいな。
- ・廻船問屋の街並みが良く残っている。
- ・細い道はのどかな地域らしくてつい探検したくなる。見つけたら可愛いと思える要素がちらちらとある。
- ・大浜の周りは干拓地だということを感じられる場所。
- ・夏越祓(なごしばらい)を地域ぐるみでとりくまれている点が素敵。季節感を皆で作るって尊い!
- ・空と水と歴史が感じられる。

「X」

- ・歴史の道百選に水運として唯一選ばれた菊池川であるが、親水空間にコンクリート護岸は残念。

